

「相続」の疑問に応える、相談窓口
札幌そぞくクリニツクで一度、検査を！

相続は「自分にはあまり関わりのないこと」または「家族で話しにくいこと」と考えている人が多いが、誰もがいざれば関わる身近なこと。相続トラブルは、それぞれの家庭に内在しているトラブルの種が、表面化して現実の問題となることだ。遺産分割時の親族間の争い、高額の相続税が掛かってしまつたなど、それぞれの親族によっては様々な問題が潜んでいる。そのトラブルはいつしか感情のもつれに発展してさらに深刻化するケースもある。また、近年は認知症も問題になつていて。認知症が進むと、定期預金の解約や不動産の売却も困難になつてしまう。このような相続に関わる悩みや問題を解決に導く民間機

関が、札幌そうぞくクリニックだ。医療機関の検査で処方箋を出してくれるよう、資産内容や将来の意向などを、分析、調査し、客観視してトラブルの種はないかを、検査してくれる。「相談者にとっての最善のゴールは何か、事前に対策していくことは何かということを、一緒に考え、具体的な道筋をつけるのが私たちの役目です。相続の手続きはもちろんですが、相続のための準備として、生前贈与遺言書の作成、家族信託など、内容に応じて弁護士、税理士、司法書士、行政書士などの専門家とチームを組んで相談内容に応えてまいります」と上級相続診断士・相続対策専門士で代表の米田穰さんは話す。

一般社団法人 相続包括支援センター
札幌そぞくクリニック
代表理事/上級相続診断士
米田 穂氏

2001年より不動産会社に勤務し、不動産売買などの業務に従事しながら、相続・不動産コンサルティングを中心としたセミナーを開催。16年、ロイヤルエステート株式会社を設立。札幌そぞくクリニックを開設し、相続相談に対応する。相続対策専門士、上級相続診断士、相続鑑定士、家族信託専門士など



日本法令発刊、一般社団法人相続診断協会/編で、相続問題を扱った書籍の著者の一人として活躍する米田氏。2022年12月に最新刊「家族に迷惑をかけない死ぬまでにやっておくべき生前対策30事例」を共同著作。ほかにも「家族信託実務ガイド」などがある

札幌そぞくクリニックでは
相続診断士が対応

- ①相続に関する基礎知識をアドバイス
 - ②相続対策アドバイス
 - ③遺言書の作成のアドバイスと支援
 - ④認知症対策・空き家対策のアドバイス
 - ⑤後見制度と家族信託のアドバイス

一つでも気になることがあった人は、まずは気軽に相談してみよう

- 誰が相続人？ どう分ければいいの？
 - 相続の手続きって大変そう。 何をすればいい？
 - 相続の名義を変えないままの土地、名義変更是必要？
 - 親の実家、兄弟3人でどう引き継ぐか決めていない？
 - 古くなって収益の下がったアパート、どうすれば？
 - 認知症が心配。 今のうちにできることは何かある？
 - 漢書書きって継続必要？ 迷っているんだけど…



札幌そぞくクリニックでは、個別の相談に応じるほか、無料セミナーや相談会を実施

一般社団法人 相続包括支援センター
札幌そうぞくクリニック
<https://souzoku-c.jp/>

0120-313-275

札幌市東区北12条東7丁目1-35
メディカルセンター光星2階

営業時間:10:00~18:00 定休日:土曜・日曜・祝日

地下鉄東豊線「東区役所」4番出口から
徒歩1分。多くの医療機関が集まるメディ

